

参考：本書の作成経緯について

日本労働研究機構（労働政策研究・研修機構の前身）では、労働関係の情報を広く提供することを目的として、「加工指標開発に関する基礎研究委員会」（座長神戸大学大学院経済学研究科三谷直紀教授）を設置し、加工指標の提供に関する基礎的な研究を実施した（平成9年度）。そこでは、各方面へのヒアリングを行い、利用ニーズの高い指標を検討するとともに、政府の各種白書等をサーベイし、一般に広く提供すべきと考えられる加工指標を整理した。その結果を受け、提供すべきと判断された加工指標について実際の開発作業が行われ、利用者のニーズにあった加工指標の作成がなされてきた。本書は、以上の経緯を受け、従来以上にわかりやすく有益な情報提供を目指して、提供すべき加工指標の項目を検討・吟味し、作成したものである。

索引

[い]

引退年齢	241, 243, 258, 261, 269
引退年齢の国際比較	260

[か]

開業率	138
会社紹介転職者割合	122
過剰雇用	99, 103
課長	226, 230, 235
学歴別失業率	56

[き]

均衡失業率	79, 87, 238
勤続年数	128, 134, 160, 201, 215, 242
勤労者生活指標	236

[け]

継続就業率	131
欠員	79, 87
欠員率	79, 87

[こ]

構造的・摩擦的失業	79, 87
呼称パート	31
雇用形態別失業率	53
雇用失業率	48, 51, 80, 87
雇用者の平均引退年齢	258
雇用人員判断 D.I.	104
雇用喪失	138, 140
雇用創出	138, 140
雇用調整	99

[さ]

産業間転出割合	116
産業別雇用失業率	48

[し]

資産格差	221
失業期間	58, 61, 73
失業継続期間	61, 297
失業指標	48, 58, 73
失業者世帯	92
失業世帯	94
失業の深刻度	68, 73
失業頻度	61
就業分野の性差指数	38
出向労働者比率	42
生涯所得	218
生涯時間当たり賃金	273
生涯賃金	218, 241, 273
生涯に関する指標	241
生涯労働時間	261, 269, 273
職業間転出割合	116
職業別雇用失業率	51
職階	226
所定内給与	24, 147, 160, 194, 243
所得格差	221
所得の不平等度	221
所得変動	211
新規開業による雇用増	143
事業主都合離職率	122
自己都合離職率	122
ジニ係数	221, 224

需要不足失業	79, 87
女性役職者割合	234
[そ]	
損失所得を考慮した完全失業者数	68
[た]	
退職	241
退職金	205, 208, 215
退職金減少率	215
退職金の学歴間格差	205
退職金の規模間格差	208
単身赴任割合	44
短時間労働者	31, 194
ダンカン指数	40
男女間賃金格差	198
[ち]	
中途採用者	201, 215, 218
長期失業指標	58
長期失業者割合	58
長期失業率	58
賃金格差	147, 160, 194, 201
賃金コスト指数	15
賃金変動 D.I.	211
[て]	
定着率	125
転出割合	116
転職希望率	113
転職による生涯所得減少率	218
転職による退職金減少率	215
転職による賃金変動 D.I.	211
転職率	106

ディビジア指数	26, 30, 280
ディビジア労働投入量	27
ディフュージョン・インデックス (D.I.)	211
[と]	
倒産発生率	145
同一企業への定着率	125
同一コーホートの生涯労働時間	269
同一コーホートの入職率・継続就業率	131
[に]	
入職率	131
[は]	
廃業率	138
パートタイム労働者	31, 34, 194
パートタイム労働者の労働費用	34
パートタイム労働者比率	31
パート労働法	31
[ひ]	
標準労働者	241
[ふ]	
フロー確率行列	63, 288, 293
フローデータ	63
部下の数	230
部長	226, 230, 235
部長・課長比率	226
[へ]	
平均引退年齢	258, 271
平均勤続年数	134
[ま]	
摩擦的失業	79, 87
マンパワー	8

[み]	
ミスマッチ	79, 89
ミスマッチ指標	89
[ゆ]	
有配偶単身赴任者	44, 46
UV 曲線	82, 87
UV 分析	79, 87
U 1 ～ U 6	73, 77
[ら]	
ラスパイレス賃金指数	160
[り]	
離職率	122
流動化	81, 106
[れ]	
レイオフ	8
[ろ]	
労働移動関連指標	106
労働生産性指数	12
労働投入量指数	8
労働の質指標	24
労働の質を考慮した就業者数	26
労働費用	34
労働分配率	18, 21
労働力配分係数	119
ローレンツ曲線	221
[わ]	
ワークシェアリング	8